



広報

あいこうか

1/1

No.181



CONTENTS

- 市長・市議会議員新年のご挨拶 … 2
- 年金を受けられる皆さんへ …………… 7
- キラリ輝く地域の輪
- 信楽学区自治振興会神山・江田分会 …… 8
- であいこうか 雲井小 ^{たからだ あゆ} 宝田杏優さん …… 13
- 長距離競技で市内勢の活躍ひかる …………… 14
- 城山・甲南両中学校が駅伝で全国大会に
- 水口町の高校生 小澤直人さん国体優勝

お母さんと昔ながらのおもちつきを (関連記事は12ページ)

平成25年

謹賀新年



甲賀市議会議長
村山 庄衛



甲賀市長
中嶋 武嗣

『理想郷づくりに前進』

新年、あけましておめでとうございます。
市民皆様には、昨年中、市政推進に格別のご理解、ご協力を賜りましたこと、心からお礼申しあげます。

昨年10月の市長選挙におきまして、多くの皆様からのご支持により、三期目の任務につかせていただき、市長の職責をお預かりすることとなりました。

これまでの8年間、市民皆様のご尽力のもとに共に活動し、当市に特化した施策や、他市を先駆ける多くの事業を進めさせていただくことができました。これからも穏やかで力強い郷土の発展を実現するため、皆様方の信頼に応える重責を噛みしめ、これまでの経験を活かしながら「時々」の初心を忘れず、「心戒めて市政運営に努力してまいりますので、よろしくお願ひ申しあげます。

さて、年末の衆議院選挙が終わり、国民の期待不安が交錯するなかで新しい年がスタートいたしました。景気や外交、エネルギー、税と社会保障など、山積する難しい課題に対し、国民の期待と信頼に応える国政であってほしいと願っています。

一方で、不透明感が強く残る状況において、市や町には、これまで以上に力が試される時代がやってまいりました。同時に、自治体間競争がさらに激しさを増してまいります。そのなかで、私は、何より、地域が自立することが大切であると考えています。市の財政を豊かにすること、自主財源力を高めることはもちろん、私たちの甲賀市が、あらゆる面において、しっかりと自立していくことで、遅い^{おそ}いまちになると確信しています。

甲賀市には、四季に心を寄せる水、緑、大地に加え、伝統産業

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい平成25年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

市民の皆様には、日頃より市政に対しまして、温かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。お陰をもちまして昨年も着実に発展への基礎固めをしてまいりました。今年も年の初めにあたり、甲賀市の更なる発展を市民の皆様と共に願うところであります。

昨年は、長期化する経済不況や政治不信による影響で、閉塞感のある一年でした。年末に行われた師走選挙は「政権を選択」する選挙でありましたが、新しい政権に対しては、引き続き景気回復、安心して暮らせる社会の実現を市民は待ち望んでいるところであります。

さて、地方分権が進むなか、地域づくりは地域に委ねられるようになり、地域住民の自己決定、自己責任が求められています。「自分たちのまちは自分たちでつくる」という理念により、市民と行政がよりよいパートナーとしてお互いの知恵と力を出し合いながら、協働でまちづくりをするための仕組みをつくらねばなりません。

甲賀市議会においては、市民の皆様が議会にいちばん求められているのは、我がまちを良くするための政策提言や提案であり、これを実行してゆくのが今後の議会のあり方の大きな課題と認識するしだいです。そこで、二年にわたり

や先人が残した歴史的、文化的な資産も大切に守られています。

このように豊かな資源に恵まれた甲賀市ならば、私は、きつと理想郷を実現できると信じております。そして、子どもから高齢者まで、みんなが伸び伸びと楽しく、元氣な暮らしに幸せを感じられる「生活感幸^{せいかつかんこう}」のまちになれると思っています。

そのためには、みんながまちを良くしていくこととする心、ふるさとに誇りを持つ心を高めていくことが大切であり、ぜひ、一人ひとりが思いやりとボランティア精神を一回り大きく育てていただきたいと思います。

行政も生活者の立場に立って、「あい甲賀」というネーミングのもとに、スキットした理想郷づくりに取り組んでまいります。とりわけ、市民皆様の安全安心を最優先させた危機管理の徹底と、市内で順次進めております地域情報基盤整備事業も市民皆様の声を行政に生かし、行政の考え方もよりよく知ってもらう大切なコミュニケーションの手段として、完成を急いでまいります。

厳しい時代だからといって耐えているのではなく、進化を求めて理想のまちづくりをスタートさせなければなりません。人が住むにふさわしいまち、人が人らしい生き方をするには、人らしい心を育むことにあります。

生あることの喜びをみんなで分かち合える理想郷・甲賀を目指し、市民皆様の幸せのため、今年も職員共々、精一杯頑張つてまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年も皆様が平和で幸せ多き年でありますことを心から祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

議会改革特別委員会で議会基本条例の制定を議論してきました。条例の内容は、市民に開かれた議会であり、市民の多様な意見を的確に把握し市政に反映することを議会の基本原則としており、早いうちに議会に上程する計画をしております。

新しい年を迎えるにあたり、従来の議員活動にとどまることなく、議員個人の資質向上を図りながら議会改革を推し進め、より「住みやすいまち」を目指し、市民の負託に全力で応えてゆく決意でございます。

どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



『住みやすいまちをめざして』

ご意見をお寄せください 市総合計画 後期基本計画(素案)

平成19年3月に策定した甲賀市総合計画は、効果的、効率的な行政運営を図るため、その総合的な指針としての役割を果たすものであり、市政の最も基本となるものです。

この計画は「基本構想」と「基本計画」で構成し、目標年度を平成28年度とした10カ年の計画で、このうち、「基本計画」については、「前期5年間が経過した時点で中間見直しをする」としており、昨年度から見直しを進め、このほど「甲賀市総合計画後期基本計画(素案)」を作成しました。

そこで、この「甲賀市総合計画後期基本計画(素案)」について、その内容を公表し、広く市民の皆さんからのご意見を募集します。

◎募集期間

1月1日(火)～1月31日(木)の31日間

◎公表方法

市ホームページに掲載、政策推進課(市役所水口庁舎)、旧支所の地域市民センター(土山地域市民センター、甲賀大原地域市民センター、甲南第一地域市民セン

ター、信楽地域市民センター)に配置

◎意見を提出できる方

- ・市内に在住または在勤・在学する方
- ・市内に事業所・事務所を有する個人および法人その他団体
- ・市に対して納税義務のある個人および法人その他団体

◎意見の提出方法

住所、氏名、電話番号(市外在住で市内勤務の方は勤務先、市内在学の方は学校名)、意見のあるページ番号などを明記のうえ、郵送、FAX、Eメールで提出してください。

◎意見の回答について(公表)

ご意見いただきました内容は、回答と合わせて、ホームページで公表させていただきます。

提出先・問い合わせ

政策推進課 政策推進係
〒528-8502 水口町水口6053番地
☎65・0670 ☎63・4554
✉koka10041000@city.koka.lg.jp

一人ひとりの命と暮らしを守るために

～防災講演会を開催(12月1日)～

市は12月1日、碧水ホールで『災害時要援護者支援』をテーマに「甲賀市防災講演会」を開催し、区・自治会長や民生委員・児童委員などの皆さんに参加いただきました。

講演会は二部構成で、前半は現在も東北で復興支援活動を継続中であるNPO法人レスキューストックヤード常務理事の浦野愛さんが、現地の活動状況をまじえながら東日本大震災をはじめ様々な災害時における要援護者支援の実態と課題について講演しました。

後半の研修会は、地域の代表や民生委員児童委員の方、市の福祉や防災担当者などが参加し、災害時要援護者名簿の活用について、グループワーク形式で意見交換と発表を行いました。

グループ内では、それぞれの立場で災害時にどのように活動するかについて活発に議論されました。特に福祉 防災両面から、



講師の浦野さん

災害時要援護を必要とされる方の支援をどのように行うかは、地域にとっても大切な課題



研修会グループワークの様子

であり、皆さんは真剣に意見を出し合っていました。市では、今回の講演会で得た知識や貴重な意見などを安心安全のまちづくり

に反映していくとともに、市民の皆さんや市内の多くの事業所・団体の皆さんとともに実効力のある防災体制や、必要な対策を整えていきます。

今後、市民の皆さんには、各家庭、各地域での防災対策についての備えを充実していただくようお願いいたします。

問い合わせ

危機管理課
☎65・0665 ☎63・4619

耕心区で「ゾーン30」

市街地や住宅が密集する区域の交通事故を防ごうと車の最高速度を時速30kmに制限する「ゾーン30」が甲南町耕心区団内に指定されました。県公安委員会で定められたもので、12月8日から実施されています。

団内で速度を守るのはもちろん、他の場所でもスピードを抑え、安全運転に心掛けてください。



耕心区団内道路の様子



問い合わせ

甲賀警察署 交通課 ☎62-4155
生活環境課 ☎65-0686 ☎63-4582

まちの景観づくりがまとまる

～甲賀市景観計画(案)に対する答申～



景観審議会谷口会長から甲賀市長へ答申書が手渡されました

景観計画策定案の答申が12月14日、景観審議会長から甲賀市長に手渡されました。

この計画は、景観法に基づき地域の良好な景観を保全、創造していくための基本的な事項を

定めるもので、良好な景観の形成に関する方針や基準、景観資源の保全と活用方法などが記載されます。答申では、規制だけをめぐるのではなく住民の生活や生業が景観形成の基礎となるため、景観の視点をまちづくりにつなげようと提言いただきました。

今後、市では、答申に沿った計画を決定し、景観まちづくりを市民の皆さんとともに進めていきます。

問い合わせ

都市計画課 景観係
☎65・0786
☎63・4601

人権擁護委員に伊室さんが再任

12月31日をもって、人権擁護委員1名が任期を迎えられましたが、新たに法務大臣から委嘱を受けられ1月1日より再任されました。

任期は、平成27年12月31日までの3年間です。

今後、市内の「人権なんでも相談」を中心に、「人権週間」における街頭啓発など、市内での人権擁護活動にご活躍いただきます。

人権に関わる悩みごとは、人権擁護委員にお気軽にご相談ください。

●再任された人権擁護委員
伊室 信子さん(甲南町寺庄)

問い合わせ

人権推進課 人権政策係
☎65・0694 ☎63・4582

年金を受けられるみなさまへ

「還付申告相談会場のご案内」

- 年金受給者の方を対象に、還付申告相談会を開催します。

開設日	会 場	開設時間
平成25年2月8日(金)～2月15日(金) (土・日・祝日を除く)	水口社会福祉センター 福祉ホール	午前9時30分～12時 午後1時～4時

- 昨年まで開催していた甲賀市役所甲南庁舎、甲賀大原地域市民センター、信楽開発センター、土山開発センターにつきましては本年度は開催しませんので、ご注意ください。
- 公的年金等を受給されている方については、昨年より確定申告の手続が変更になりましたので、次のお知らせをご覧ください。

- ※お越しの際は、必要書類、筆記用具、電卓、印鑑等をご持参ください。
- ※必要書類等、詳細については水口税務署までお問い合わせください。

問い合わせ

水口税務署 ☎62-0314 (代表)

※上記番号におかけいただくと自動音声によりご案内しております。
アナウンスに従い、「0番」を押してください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

公的年金等を受給されている方へ

確定申告が不要になる場合があります。

平成23年分の確定申告から、公的年金等に係る雑所得を有する方で、以下の要件に該当する方は、所得税の確定申告書の提出が不要となる旨、所得税法の一部が改正されました。

所得税の確定申告書の提出が不要となる場合

①公的年金等の収入金額(2か所以上ある場合は、その合計額)が、400万円以下

②「公的年金等に係る雑所得」以外の所得金額が、20万円以下

上記①、②の両方に該当する場合

- (注)・上記の要件に該当する場合でも、所得税の還付を受けられる方は確定申告書の提出が必要です。
- ・所得税の確定申告が不要でも、住民税の申告が必要となる場合があります。詳しくは、税務課市民税係にご相談ください。

問い合わせ

税務課 市民税係
☎65-0679 ☎63-4574

平成26年1月から記帳・帳簿の保存制度が改正になります。

個人で『事業や不動産貸付等を行うすべての方』は記帳と帳簿等の保存が必要となります。
(所得税の申告の必要のない方も、保存制度の対象となります。)

詳しくは国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧ください。

甲賀市指定地域密着型サービスの事業等に関する 条例制定に対するご意見募集中

◆**素案の閲覧ができる場所**：市ホームページ掲載、長寿福祉課・市民窓口センター・各地域包括支援センター、旧支所である土山地域市民センター・甲賀大原地域市民センター・甲南第一地域市民センター・信楽地域市民センター

◆**募集期間**：平成25年1月16日(水)まで

◆**意見の提出方法**：任意様式または意見用紙により、住所、氏名、電話番号を明記のうえ次のいずれかの方法で

- ①長寿福祉課への直接提出
- ②郵便(1月16日(水)必着)
- ③FAX
- ④電子メール

提出先・問い合わせ

長寿福祉課 高齢者支援係
〒528-8502
滋賀県甲賀市水口町水口6053番地
☎koka10254000@city.koka.lg.jp
☎65-0696 ☎63-4085

本人通知制度がスタート

住民票の写しや戸籍謄本・抄本などの証明書を、本人の代理人や第三者に交付した場合に、事前に登録した人に対して、交付した証明書の交付年月日・種類および通数、交付請求者の種別を郵送によりお知らせする本人通知制度が1月4日から始まります。

この制度の実施により、不正が発覚する可能性が高まることから、委任状の偽造や不必要な身元調査などによる不正請求の防止につながります。

制度を利用するためには

事前登録が必要

本人通知を希望される場合には、前もって市に登録していただく必要があります。

受付窓口

旧支所の各地域市民センターおよび市民課で事前登録の受付を執務時間中に行います。申込

住基カードの交付手数料が無料(平成26年3月31日まで)

自動交付機を利用して戸籍の証明などを取得できる住基基本台帳カードが、平成26年3月31日までの間、無料でお作りいただけます。

現在、住基カードをお持ちの人も暗証番号を登録すると自動交付機が利用できますので、窓口でご確認ください。カードの裏に㊟のゴム印がない場合は、登録が必要になります。

書に必要事項を記入の上、各窓口で手続きしてください。

登録できる人

甲賀市の住基基本台帳に記載されている人または、戸籍に記載されている人(除かれた人を含む)

事前登録手続に必要なもの

本人確認書類(免許証・顔写真付き住基カード・パスポート等)

代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は、戸籍謄本などで法定代理人の資格を証するもの。(市内に本籍があり、市で法定代理の資格が確認できる場合は不要です)

通知の対象となる証明

- ・住民票の写し(除票を含む)
- ・住民票記載事項証明書
- ・戸籍附票の写し(除かれた附票を含む)
- ・戸籍謄本および抄本(除籍を含む)

※詳しくは、下記問い合わせまでお問い合わせください。

問い合わせ

市民課 戸籍住民係 ☎65-0683 ☎65-6338

新春経済講演会の開催

市商工会では、新春経済講演会を開催します。

参加をご希望の方は、下記をご覧ください。

日 時 1月29日(火)

【開場】午後1時30分

【開演】午後2時00分(終演予定午後3時45分)

場 所 碧水ホール ☎0748-63-2006

講 師 青山 繁晴氏(作家・国家戦略アナリスト)

講演会タイトル 2013 日本経済の新生を考える

申し込み方法 ご希望の方は、電話またはFAXにてお申し込みください。

※申込者多数の場合は、お断りすることがございます。

※お申し込みの際にいただいた個人情報は、本講演会でのみ利用させていただき、それ以外での使用はいたしません。

受講料 無料

主 催 甲賀市商工会 ☎62-1676 ☎63-1052



講師の青山繁晴氏

地域市民センター 東西南北



大なわとび8の字とびで大活躍

小原地域市民センター

「NHKなわとびかっ」とび王選手権2012の決勝大会が11月3日、東京のNHKホールで開催され、小原小学校の6年生チーム19人が出場しました。

絶対的な人数も影響し、目標の日本一とはなりませんでしたが、第5位の成績を収めることができ、日ごろの練習など子どもたちの一生懸命に取り組む姿は、地域の人たちの感動を生みしました。

今は、更なる新しい目標(大会)に向かって、再スタートしているそうです。



熱戦のあとはからだに優しい一品

甲南第一地域市民センター

11月18日、仙川河川敷の甲南グラウンドゴルフ場で、甲南第一自治振興会がまち部会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。

この大会は3回目を迎え、学区内で親睦を深めようと10チームの混成チームが熱戦を繰り広げました。

昼食時には、健康推進員の皆さんによる、減塩を呼びかける取り組みとタイアップした「からだに優しい汁物の試食会」も恒例になっており、当日は、具たくさん豚汁がふるまわれました。塩分控え目の薄味でも、豚肉や野菜、味噌の旨味で「とっても美味しい」と、競技を終えた参加者に好評でした。



懐かしい歌で青春謳歌♪

鮎河地域市民センター

ギターの生伴奏で懐かしい歌、思い出の歌をみんなで楽しく歌おうと、このほど、羽ばたけ鮎河自治振興会主催の「歌声喫茶in鮎河」が大河原集会所で開催されました。

参加者の皆さんは、次から次へと流れる懐かしい昭和のメロディに手拍子で笑みを浮かべて歌っておられました。会場のあちこちで、青春時代の思い出の花も咲き、和やかなひとときとなりました。



グラウンドゴルフ交流会

柏木地域市民センター

柏木ふれあい運動公園にて11月24日、綾野学区および柏木学区の地域間交流事業として、グラウンドゴルフ交流会が開催されました。

この交流会は、二つの自治振興会が協力して、地域の住民の交流と健康づくりを目的として実施されました。

双方の役員の皆さんは、打ち合わせ会議や事前準備作業を通して互いの交流も深まり、また、今年度この公園に設置された「防災かまどベンチ」の紹介など、情報交換も活発に行われていました。

キラリ輝く地域の輪 No.10

自治振興会の活動内容を紹介しています

信楽学区自治振興会 神山・江田分会

信楽学区自治振興会神山・江田分会は、信楽学区内にある5つの区のうち、神山区と江田区により設立しました。このふたつの区は、昔からつながりの深い地域です。時代の流れとともに少しずつ薄れてきたつながりを、昔のようにとりもどそうと、5つの部会により、一人でも多くの人が集うことのできるよう事業を展開しています。

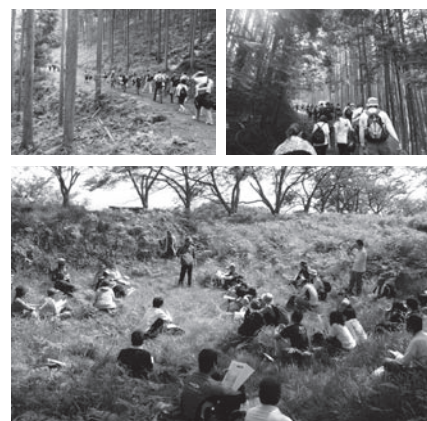
★基本方針(スローガン)★

- ◎安心・安全な地域づくり
- ◎住民が多く交流できる地域づくり
- ◎子どもがのびのび育つ地域づくり
- ◎地域の良さを理解するまちづくり
- ◎住みやすい地域づくり

保健体育文化福祉部会

みんなで協力して楽しい地域づくりをするために、まずは地域住民の交流が深められる事業に取り組んでいます。

今までから行われてきた高齢者サロンや歩こう会・スポーツ大会、お月見コンサートに加えて、今年は、歴史探訪と健康増進を兼ねた「家康・伊賀越えウォーキング」を開催し、総勢55名で19キロの道のりを踏破しました。



青少年育成部会

子どもたちがいろいろな体験や遊びを通して、人に優しい地域を愛する心を育むため、「地域の子どもは地



域で育てる「そんな事業に取り組んでいます。」

昨年に引き続き行った農業体験では、春には田植えやさつまいもの苗植え、秋には稲刈りやさつまいも掘りをして、実りの秋を満喫しました。

安全防災部会

災害に強い地域づくりのため、防災力向上と住民交流のための地域支援事業に取り組んでいます。

昨年は両区の緊急時防災避難場所



広報啓発部会

に、合わせて8基の防災ベンチを設置しました。また、今年は緊急時に役立つ「防災マップ」の作成をすすめています。地域内での近隣同士の支えあい、防災意識の高揚が図ればと活動しています。

「神山江田だより」と題し発行している広報誌は第3号を数えています。広報誌では、分会のPRとともに、地域内の各団体の取り組みや活動を紹介したり、神山と江田のもっと知りたいことを紹介しています。

地域検討部会

住みやすい地域とはどんな地域かを考えるため、住民アンケートを実施しました。このアンケートの集計結果から、地域行事や課題を再発見したり、もっと住みやすい地域にするため、10年、20年先を見据えた地域づくり計画の策定をすすめています。

問い合わせ

信楽学区自治振興会
神山・江田分会事務局(神山会館内)
☎082・0012

市民活動が市の魅力をパワーアップ

「協働提案事業候補」に6団体を承認

市では、市民活動団体の専門性や柔軟性を活かした公益的な事業の提案を公募し、団体と市が協力し、対等な関係で事業を行うことで、課題の効果的な解決をめざす「市民協働事業提案制度」を実施しています。このほど6団体より提案が寄せられ、審査委員会による審査を経て「協働提案事業候補」として承認されました。

本年4月より協定書を締結し、市民活動が市の魅力をさらにパワーアップしていきます。

○ここあったかハウスふれあい農園事業
NPO法人 ここねっと

グループホームに入居している勤労意欲のある障がい者や高齢者などがふれあい農園で農作業に取り組み、収穫した野菜を販売して一定の収入が確保できる仕組みをつくりまします。

○市民農園開放等による高齢者の生きがいづくり
NPO法人 環境と農業の融合を考える会 鹿深の杜

市の施策「高齢者介護予防ボランティアポイント制度」を活用し、元気な高齢者が農作物を育て、収穫する喜びを体験できる活動場所を提供します。

○不登校児童・生徒へのサポート活動事業
子どもたちの生きる力応援隊

不登校やひきこもり状態の子どものちを受け入れる「のびっ子広場」を開設します。あわせて、家族への応援や復学へのサポートを行います。

○今郷歴史街道整備事業
今郷好日会

地元に残る名所旧跡や口伝などを次世代に伝えられるよう旧東海道沿いの美化や環境整備、街道マップの作成等を

○市の花「ササユリ」の咲きほこるまちづくり
滝区ササユリの里づくり

地域で栽培し、育てた市の花ササユリを多くの方が身近に感じられるよう情報交換会や見学会を開催し、ふるさと甲賀市への愛郷心を高めていきます。

○自然豊かな里山で子どもと大人がいっしょに体験する楽しい里山活動
NPO法人 甲賀の環境・里山元氣会

復元した里山を活動の拠点とし、子どもから大人まで自然体験を通じて自然の中で遊ぶことの楽しさを味わってもらい、あわせて他の地域でも里山づくりが広がるよう助言を行います。

問い合わせ
地域コミュニティ推進室
☎65・0687 ☎63・4554

地域のコミュニティづくりの推進を

平成24年度 コミュニティ助成事業 ①

コミュニティ助成事業は、住民が行うコミュニティ活動の支援と宝くじの普及広報を目的として、宝くじの収益金の一部を財源として助成されるものです。今年度助成を受けられた団体を順次紹介します。今後、地域内の交流をはじめ、円滑なコミュニティ活動に期待が寄せられます。

「一般」コミュニティ助成

- 松尾団地区 200万円
- エンジン式芝刈り機
- エアコン3台
- 液晶テレビ
- ノートパソコン
- デジタル複合機 等



▲エンジン式芝刈り機

問い合わせ
地域コミュニティ推進室
☎65・0687 ☎63・4554

こうかまちかど特派員 のページ

こうかまちかど特派員

たけしま 竹嶋 か な こ 加奈子



▲寸劇のようす

●結成のきっかけは 一つの民話の劇

見ている人に笑顔と健康を与える「水口町笑い隊」の活動と 明るく元気な5人のメンバーを取材しました。

笑う門には健康きたる！

「ちゃっっ」

「でも、二人じゃ寸劇できひんしなあ・・・」

というお二人のやりとりで同調した3人が加わり、「水口町笑い隊」が誕生しました。

●人と人との 繋がり大事にして

水口町笑い隊は、市内や近郊の老人会などで「屁っぴり嫁」の寸劇の披露や手遊びの紹介をされています。ただ寸劇を披露するのではなく、依頼のあった地域の特徴・特色や名物を劇の中に取り入れられています。そうすることによって、お客さんにとって劇がぐっと身近になり話に入り込みやすくなります。

また、5人で活動されているグループですが、時にはぐいしてもメンバーがそろわないことがあります。そんなときには、急遽お客さんから役者をスラウトして一緒に演じることもあります。そうすると身近な人が演じている姿にお客さんも喜び、演じて

いる人も楽しく、そして、その様子に笑い隊のメンバーもより楽しくなり、笑いの輪が繋がっていくそうです。

●人を笑わすには まず自分達から

「水口町笑い隊」という名前には、人を笑わせるためには、まず自分達が楽しんでいないと気持ち伝は伝わらない、楽しんでもらえない、という想いが込められています。

健康は笑うことから。笑うことで



▲お客さんといっしょに

●被災地の方にも元気を

結成3年目を迎えた水口町笑い隊の活動目標をお伺いしたところ、代表の田中さんは「地元の方々に笑って健康になつてもらいたいのももちろんですが、震災や豪雨で被災されている方々にも笑って元気になつてもらおうお手伝いが出来たら、と考えています」とのこと、実際に豪雨の被害にあった和歌山県那智勝浦を訪問する計画が進行中だそうです。



▲「水口町笑い隊」のみなさん

問い合わせ
あいこうか市民活動
ボランティアセンター
☎86・6173



雲井小学校 5年生
宝田 杏優さん

朝日小学生新聞が主催し、文部科学省などが後援する第6回「いつもありがとう」作文コンクールに応募した雲井小5年の宝田杏優さんの作品が、優秀賞に選ばれました。この賞は、全国の小学生から応募のあった37,000点の作品の中から高学年、低学年の各部3点ずつ選考されるもので、審査員には人気作家のあさのあつこさんや、漫画家の尼子騷兵衛さんらが名を連ねます。

宝田さんは、書くことが大好きで、何かを思いついたら原稿用紙に向かって一気に作文を書きあげます。このコンクールは、担任の先生が夏休みの自主学習として挙げた一つでしたが「いつもありがとう」という募集テーマに、宝田さんの頭には夏前に起きたある出来事がすぐに浮かび上がり、応募を決めました。

自分が好きな「書くこと」と作品に込められた思いが認められたことで「めっちゃ嬉しかった」そうで、彼女はこれから「書くこと」を楽しんでいきたいと話します。

受賞作品には、一人で自分を育て、守ってくれているお母さんへの素直な思いが表現されています。

朝宮保育園起震車体験

消防学校が所有する起震車「グラグラ号」が11月28日、信楽町の朝宮保育園を訪問し、全園児12人が信楽消防署員の指導のもと避難訓練を行い、地震の揺れを体験しました。

起震車の派遣は、幼いころから防災の基礎を身につけることを目的に活動する幼年防災クラブ事業の一環で実施されています。

消防署員から、地震がきたら揺れが収まるまで机などの下で身を守るようにとの話を聞いた後、園児たちは代わる代わる揺れを体験しました。震度5強に設定された「グラグラ号」では、小さな腕で机の脚にしがみつき、揺れが収まるのを待っていました。園児らは「本当の地震がきたらもっと恐いなあ」と口ぐちに感想をもらっていました。



消防士さんに見守られて▶

消防士さんと避難訓練で「地震」を体験

赤ん坊の頃から私は母と二人っきりで暮らしています。小学四年生の終わりまで学童保育があったので、学校が終わってから夕方まで母がむかえに来てくれる間、友達といっしょの時間を楽しく過ごしました。でも、五年生の春から、学童保育に行けなくなり私は、かぎっ子になりました。最初一人である時、不安とさびしさで母の帰りを待ちどおしく感じていました。しかし、日がたつにつれ、不安な気持ちもすれ、宿題をしたりテレビを見たりとひとりで過ごす自由な時間がかえって楽しく感じるようになりました。

そんなある日のことでした。おなかのすいてラーメンでも食べようとなべに火をかけてしまいました。母と一緒にいる時には、料理の手伝いもしている私でしたが、二人の時は火を使ってはだめだよ」と日頃からきつく注意されていました。でもその時はテレビに夢中になって火を使っていることをすっかり忘れてしまったのです。それからどれくらい時間が過ぎたのかよく分かりませんが「あつ」と思って台所に走っていった時には、なべの湯がなくなっていて底が真っ赤になって今にも燃え上がりそうでした。母にしかられるという思いで頭の中が真っ白になってしまいました。夕方母が帰ってきて穴のあいたなべを見たたん、私が母との約束をやぶって火を使ったことを知られてしまったのです。

「何でお母さんの言うことを守らんの!!」「火事になったらどうするの!!」と大声で私をしかりました。私はすべて自分が悪いのだから一言、ごめんなさいの言葉を言えよといったのに、思わず「ひとりにするからや!!お母さんが家にいないのが悪いんや!!」思ってもいない言葉がつい口から飛び出しました。あつ、ぶたれる。と思っ



▲将来は文を書く仕事を

お母さんありがとう

雲井小学校 5年 宝田 杏優

第6回「いつもありがとう」作文コンクール 優秀賞 高学年の部

元気なまちかど

国ふえす2012 in Koka ひろげようSmile♪

市国際交流協会が主催する「国際交流フェスタ」が12月2日、碧水ホールを会場に開催され、およそ800人の参加者でにぎわいました。

このイベントは、今年8年目の開催で、市内の団体や個人が協力して実行委員会をつくり、市内にも多くお住まいの外国人の異文化を知り、交流し合って理解を深めようと企画されています。会場には、各団体や国ごとに分かれたブースが並び、各国自慢の料理や民族衣装などが用意されました。また、ボランティアなどを行う団体は日本語教室など普段の活動が紹介されており、ステージや前庭ではダンスやジャズの演奏で会場に訪れた方たち和やかに楽しむ光景も見られました。

国際交流フェスタ



▲フィナーレは合唱で心を一つに

昔ながらのきねつき餅を 親子で楽しんで

貴生川認定こども園 親子餅つき大会



▲つくたてのお餅はおいしいなあ

貴生川認定こども園の親子餅つき大会が12月8日、同園で行われ、5歳児とその保護者263人が参加しました。

この日は、昔ながらのきねつき餅を親子に楽しんでもらおうと地元老人クラブの皆さんも特別参加しました。歓声のなか、慣れない手つきでつきあがった餅は、さっそくきな粉もちやおろしもちにされ、園児たちはおいしそうにほおばっていました。

甲賀伊賀の忍者のまちが

竜王アウトレットパークでPR

甲賀伊賀の忍者のまちが連携した観光PRイベントが11月25日、竜王町の三井アウトレットパークで行われ、忍者姿に扮したスタッフやゆるキャラなどの出迎えは、買い物客をよるこばせました。

会場では、手裏剣作り体験や、手裏剣投げ体験などが行われ、中でもゆるキャラによるステージショーには小さな子どもたちが詰めかけました。

ショーを鑑賞していた皆さんの中には、市外、県外だけでなく東京や広島など近畿圏以外から来られた方も多く「そういえば新名神高速は甲賀を通っていますね。せっかくなので寄って帰ろうかなと思います。」と話される方もあり、忍者からのPRは早速効果が見れていました。



▲人だかりのできるゆるキャラショー

長距離競技で市内勢の活躍ひかる

城山・甲南両中学校が 全国中学校駅伝大会にアベック出場



▲壮行会で両校のチームと

第20回全国中学校駅伝大会が12月16日、山口県で開催され、城山中学校（男子代表）と、甲南中学校（女子代表）が県代表として出場し、男子28位、女子32位の成績でした。中でも城山中の川島貴也君は1区を7位で通過、甲南中の丸谷有衣さんは1区を9位で通過するなど健闘を見せ、川島君は今月20に広島で行われる「天皇盃 第18回全国男子駅伝」に中学生代表として選抜されました。

両校とも陸上部だけでなく、バスケ部やサッカー部など全校生徒の中から長距離が得意な選手が集まり、「駅伝ドリームチーム」として練習に励んできました。

駅伝出場者の壮行会が6日夜、甲南庁舎で行われた際に、城山中の川島主将は「県代表として誇りをもって走ってきます」、甲南中の大木はな主将は「これまで応援してくださった方々に感謝の気持ちをもち走りきります」と力強く決意の言葉を語り、中嶋市長からは「本市や滋賀県の名誉と栄誉にかけて、普段の力をい



▲甲南中チームの要大木主将



▲区間7位の川島主将

水口在住の高校生が国体優勝 夢は都大路花の1区を駆けること



草津東高校1年生
おさわ なおと
小澤 直人さん

昨秋に行われた「ぎふ清流国体」の少年男子B（中学3年と高校1年）3,000m走で、水口町在住の小澤直人君（草津東高校1年）が優勝を飾り、日本一に輝きました。昨年は、小澤君も水口中駅伝チームのメンバーとして全国大会に参加しています。

小澤君は、「みんなに恩返しができた」と国体優勝の喜びを噛みしめつつも、更なる目標に向け、1日平均20kmの走り込みを欠かしません。今月20日に広島で開催される「天皇盃 第18回全国男子駅伝」にもチーム入りが決定しています。この先の夢を聞くと「都大路で花の1区を任されることです。そして、大学で箱根駅伝に出場したいですね」と答えてくれました。



▲都大路めざし地道な練習を

※都大路：京都都大路で開催される駅伝界の甲子園、全国高校駅伝の通称。中でも最も長い距離を走る1区は各校トップ級のランナーが集うため「花の1区」と呼ばれます。

57 市史の小徑

「五十三家」の語るもの

昨年の10月号で、「甲賀五十三家」の実在について、市史第二巻「甲賀衆の中世」の成果からは「二十一家」に該当する家は確認できるものの、それ以外は当時の史料からはよくわからないと記しました。甲賀での武士の登場は早く

平安時代の末に確認できますが、その流れがその後の土豪たちにつながるかは不明で、南北朝の騒乱や応仁の乱のなかで消えていった家系がある一方、甲賀を飛び出して活躍した者も多かったようです。つまり、現在に伝わる以外にも多くの武士の盛衰があり、名のあ

る家の数を「五十三」という固定的な数字であらわすことは難しいということになります。

景の異なる信楽谷を含めた郡の全域にわたり、その地名を名乗る武士として列挙されるところに大きな意味がありそうです。その地形から谷ごとに歴史を積み重ねてきた甲賀の人々が、ひとつの甲賀として、過去を学び、つながりを求める姿がここにあります。「五十三家」を学ぶことがおのずと甲賀を知ることにつながる。そのような歴史性と社会性をこの言葉は持っているのです。

【市史販売場所】

- 〈水口町〉ブックショップヤマカワ・山田書店・TSUTAYAさんぽうびー・水口歴史民俗資料館
- 〈土山町〉ウエノ・道の駅あいの土山・新名神土山サービスエリア案内所・土山歴史民俗資料館
- 〈甲賀町〉かふか生涯学習館
- 〈甲南町〉ウイング甲南店・市史編さん室
- 〈信楽町〉大宝堂・台川書店・信楽伝統産業会館・信楽中央公民館

【第5巻予約受付中】

3月刊行予定の第5巻「信楽焼・考古・美術工芸」は、2月8日（金）まで予約受付中。詳しくは甲賀市ホームページトップの「甲賀市史」バナーからご覧ください。

歴史文化財課 市史編さん室
☎86・8075 ☎86・8216

*詳しくは「甲賀市ホームページ」→トップの「甲賀市史」のバナーからご覧ください

RED LIST 私たちのくらしとレッドリストの生き物たち

レッドデータブックに掲載される絶滅のおそれがある野生生物の一覧をレッドリストと言います。私たちの身近な環境と甲賀市のレッドリストに載る生き物の関係について紹介します。

絶滅した草原のチョウ

昨年、甲賀市で絶滅したチョウの標本が確認されました。甲賀町出身の森地重博さんが1962年に地元で採集した、オオウラギンヒョウモンの雌（写真）です。

オオウラギンヒョウモンは羽を開けて7～8cmほどの大きさで、オレンジの地色に黒点の模様があるヒョウモン（豹紋）チョウです。本州～九州の草原に1960年代まで普通に生息していましたが、現在では九州の阿蘇山周辺や山口県の秋芳台など、広い草原がある地域にのみ見られます。近年、近畿地方ではツマグロヒョウモンという南方系で都市環境にも住めるヒョウモン類が増えたのと同様のです。

オオウラギンヒョウモンは幼虫がスミレの葉を多く食べるため、春にスミレが一面に咲き、初夏から秋にかけて、何度も草刈りされる手入れの行き届いた草原が生息地でした。1960年代までは、牛馬の餌や肥料として、若い草が頻繁に刈られたのが、人の生活様式の変化で草刈りの機会が減少し、ススキやササなど背丈の高い植物が多い草地に変化したことが、絶滅の原因とされます。



▲オオウラギンヒョウモンの雌（森地重博さん採集・撮影）

問い合わせ

みなくち子どもの森自然館
☎63-6712 ☎63-0466

20歳がスタート！ 国民年金

20歳の皆さん、ご成人おめでとうございます。

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるもので、日本国内に住所のある20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入することが法律で義務付けられています。

20歳を迎えられるこの機会にしっかりと人生計画を立て、自身の将来のため、国民年金に加入し、保険料を納めてください。保険料納付が困難な場合は、保険料の免除・猶予制度に該当する場合もありますので、ご相談ください。

※20歳の誕生月の前月に「国民年金被保険者資格取得届」が送付されます。必要事項を記入の上、保険年金課または旧支所の地域市民センターまでご提出ください。

問い合わせ

草津年金事務所国民年金課
☎077・567・2220
☎65・0688
☎63・4018



催し

くすり学習館
「親子ものづくり教室」
参加者募集

第2回 フライング・リング

- 日時／1月26日(土)10時から
- 場所／くすり学習館
- 定員／親子20組(40人)
- 費用／無料
- 申込方法／実施日の1週間前までに「くすり学習館」の窓口に来られるか、または、電話・FAXで住所、氏名(保護者、児童とも)連絡先電話番号を明記の上お申込みください。

問／くすり学習館

☎ 88-8110 ／ ☎ 88-3154

教室についての問合せ／県立甲南高校 森田教諭

☎ 86-4145

看護職就職フェア in しが
(就職面接・相談会)

職員採用予定のある約60施設が、施設の概要・勤務要件などについて説明し、求職者と直接面談を行います。

- 日時／1月23日(水) 13時30分～16時
- 場所／クサツエストピアホテル
- 対象／看護職資格をお持ちの方、看護学生
- その他／求職者は参加申し込み、参加費ともに不要。また、フェア参加中の無料託児も実施しています

問／滋賀県ナースセンター

☎ 077-564-9494 (担当：黄瀬)

募集



臨時職員(保育園パート保育士・幼稚園パート教諭)募集

- 資格／保育士又は幼稚園教諭資格を有する者
- 年齢／不問
- 雇用期間／4月1日～9月30日(6ヶ月の更新1回あり)
- 勤務地／市内保育園・幼稚園・子育て支援センター
- 勤務時間／7時30分～19時まで

の数時間

※勤務先により、募集人員・賃金・勤務条件が異なります。詳細は、下記にてご確認ください。

- 雇用賃金／時給950円または1,000円(勤務時間・条件により異なります)
- 募集人員／各園数名程度
- 手当／通勤手当有
- 申込受付期間／1月7日(月)～1月21日(月)の8時30分～17時15分
- 面接／1月下旬～2月上旬
- 問／子ども未来課
- ☎ 86-8179 ／ ☎ 86-8380
- 甲賀公共職業安定所
- ☎ 62-0651 ／ ☎ 63-1825

市営駐車場の利用者募集

- 受付期間／1月4日(金)～15日(火)(土・日・祝を除く9:00～17:00)
- 使用開始日／2月1日(金)
- [甲賀駅南駐車場]3,000円／月
- [甲南駅前自動車駐車場]3,000円／月
- [5区画(うち2区画は身体障がい者用)]
- ※申し込みの際は事前にお問い合わせください。(申込者多数の場合は抽選となります。)

問・申／生活環境課

☎ 65-0686 ／ ☎ 63-4582

[油日駅前駐車場]3,000円／月(直接お問い合わせください)

問・申／油日駅を守る会

☎ 88-5879

[甲南駅前駐輪場]

自転車 1,500円／月

原付 1,800円／月

(直接お問い合わせください)

問・申／甲南駅前駐輪場

☎ 86-0590

(受付時間／6時15分～9時15分、13時～14時、18時30分～20時30分)

脂肪燃焼教室(甲南)
参加者募集

- 日時／1月22日(火)～2月26日(火)毎週火曜日 全6回
- ①午後7時～午後8時
- ②午後8時～午後9時
- 場所／甲南B&G海洋センター

トレーニングハウス

●内容／トレーニング機器を使って運動メニューを提供します。

●定員／①②とも6名

●締切り／1月15日(火)定員になり次第締切ります。

●参加費／①②とも1,300円(保険代含む)

問・申／甲南B&G海洋センター

☎ 86-6971 ／ ☎ 86-6984

第5回ふれあい甲賀ふうせん
バレーボール大会参加者募集

- 日時／2月24日(日)
- 場所／土山体育館
- 参加費／1000円(保険料含む)
- 参加要件／6名1チームで、ごなたでも参加いただけます。
- 申込締切／2月5日(火)
- 申込方法／申込書に必要事項を記入のうえ甲賀市身体障害者更生会へご提出ください。申込書は甲賀市身体障害者更生会、自立支援課にあります。
- 問／甲賀市身体障害者更生会
- ☎ 66-1101 ／ ☎ 66-1564
- 自立支援課
- ☎ 65-0702 ／ ☎ 63-4085



お知らせ

調理師業務従事者届を
提出してください

調理師免許をお持ちで、現在県内の飲食店や給食施設などで働いておられる調理師の方は、法により2年毎の従事状況の提出が義務付けされています。

●届出提出について／12月31日現在の従事状況を「調理師業務従事者届」にご記入の上、平成25年1月15日までに、(社)滋賀県調理師会に郵送または持参での提出をお願いします。

●受付日時／1月4日(金)から1月15日(火) 各土日祝を除く、9時から16時30分まで

●届出先・問合せ先／(社)滋賀県調理師会 ☎／☎077-581-1277 〒524-0037守山市梅田町2番1号 セルバ守山110

問／滋賀県健康長寿課

☎ 077-528-3610

伊賀学マスターになろう!

伊賀市

～伊賀学検定の開催～



「伊賀学検定は、伊賀の観光振興を図るとともに、伊賀の歴史や文化をいつまでも残し、伝えていくことができる人々を育てることを目的に実施しており、今年で8回目となります。試験に向けて受験対策セミナー(有料)も実施しますので、詳細はお問い合わせください。

※中級の受験は初級合格者のみ、上級は中級合格者のみ
【試験内容】芭蕉城忍術祭文化財歴史・文学・自然生活文化・雑学など伊賀に関する事柄全般
※初級50問(中級100問は四者択式、上級50問は記述式です。)
【受験料】初級：1,500円(中学生以下は1,000円)、中級：2,000円(中学生以下は1,500円)、上級：3,000円
【申込期限】2月7日(木)
※甲賀市亀山市でも独自の検定を行っています。検定の時期になりましたら掲載しますので3市の個性あふれる検定にぜひ挑戦してください。

申込・問い合わせ
上野商工会議所
☎ 05955-2110527
☎ 05955-2413857

問い合わせ

甲賀市広報課

☎ 65-0675 ☎ 63-4619

伊賀市秘書広報課

☎ 0595-22-9636 ☎ 0595-22-9617

亀山市広報秘書室

☎ 0595-84-5022 ☎ 0595-82-9685

北勢名物亀山大市

亀山市

～伝統の冬の風物詩～



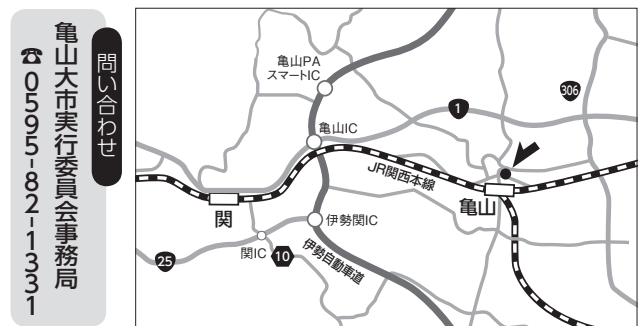
旧正月前に大売出しを始めたのがきっかけとなり、100年以上も伝統的に続いている「亀山大市」。

旧東海道の通りである商店街が歩行者天国になり、約1kmにわたり多くの露店が軒を並べるほか多彩なイベントもあり、毎年たくさんの人でにぎわいます。

【とき】1月26日(土)、27日(日) 午前10時～午後4時

【ところ】東町・本町商店街、西町通り帯

【アクセス】JR亀山駅下車北へ徒歩約10分



問・問い合わせ
亀山大市実行委員会事務局
☎ 05955-8211331

第9回 甲賀市民駅伝競走大会 開催

市体育協会による第9回甲賀市民駅伝競走大会(主催：甲賀市体育協会、共催：甲賀市・甲賀市教育委員会、主管：甲賀市陸上競技協会)が開催されます。今年も甲賀市陸上競技場(水口スポーツの森内)を発着とする周回コースで、一般の部、マスターズの部、高校生の部、中学生の部、小学生の部で行います。参加申込み等詳細は市体育協会事務局までお問い合わせください。

◇日時 平成25年1月20日(日) 9時～13時40分
※雨天決行。ただし、積雪・降雪時の状況によっては中止になることもあります。

◇部門 各部門とも5区間

- 一般男子 (全延長10.4km)
- 一般女子 (全延長8.9km)
- 高校生男子(全延長12.5km)
- 高校生女子(全延長8.9km)
- 中学生男子(全延長11km)
- 中学生女子(全延長8.9km)
- 小学生男子(全延長7.5km)
- 小学生女子(全延長7.5km)
- マスターズ男子(全延長7.5km)
- マスターズ女子(全延長7.5km)

◇申込方法 所定の申込書により1月11日(金)17時までに市体育協会へお申し込みください。

◇その他 大会当日は「水口スポーツの森」周辺道路が交通規制となります。現場の警備員の指示に従って通行をお願いします。

また、コース周辺の住民の皆様をはじめ、周辺を通行されるドライバーの皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますがご理解・ご協力をお願いいたします。

問い合わせ
文化スポーツ振興課
☎ 86・8023 ☎ 86・8380
甲賀市体育協会
☎ 86・2343



12月15日号で下記の誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

甲賀市社会福祉協議会

☎ 86-6137

☎ 86-6173

P19 相談コーナー 1月 結婚相談

開催日／5日(土)、19日(土)

② 開催日／19日(土)



- ## 水口嚙子篠笛教室

- 甲賀市新指定文化財
巡回パネル展

新たに指定した市指定文化財をパネルで紹介します。

水口図書館・歴史民俗資料館ロビー

- 休館日／月・火曜日

信楽図書館

- 期間／2月21日(木)～3月9日(土)
●休館日／月・火曜日、2月28日(木)
甲賀図書情報館
●期間／3月11日(月)～3月26日(火)
●休館日／木・金曜日
問／歴史文化財課
☎ 86-8026 ／Fax 86-8216
土山歴史民俗資料館
☎ 66-1056 ／Fax 66-1067
(月・火休館、10時～17時)

●**日時**／1月19日(土)
13時30分～16時15分
(講演時間14時40分～16時10分)

●**場所**／甲賀農村環境改善センター

●**内容**／講演『幸せて何だっけ？
～被虐待の淵を生き抜いて～』
講師 島田妙子さん
(株)イージェット代表取締役

※参加無料。手話通訳あり。

問／人権推進課

☎ 65-0693／**Fax 63-4582**

みなくち子どもの森 1月しぜん学習会

「子どもの森の地層」

- 日時／1月12日(土)9時30分～12時
- 場所／みなくち子どもの森自然館

●持ち物／野外を歩く服装で
「冬の星座をさがしてみよう」

- 日時／1月12日(土)19時30分～21時
- 場所／みなくち子どもの森自然館
- 持ち物／懐中電灯(あれば)
- 「自然館の化石」
- 日時／1月13日(日)9時30分～12時
- 場所／みなくち子どもの森自然館
- 持ち物／参加費100円
- 対象／いずれも 子ども(小学1年以上)～大人
- 定員／いずれも20人(先着順)
- 申込方法／参加者全員のお名前・住所・電話番号・子どもは年齢か学年を、10日(木)までに下記の問合せ先へ。
- 問／みなくち子どもの森自然館
- ☎ 63-6712 / ☎ 63-0466

福祉の仕事職場説明会

- 日時／2月3日(日) 13時～16時
●場所／水口社会福祉センター
●内容／福祉の仕事に興味がある、
また働いてみたいといった方々へ「福
祉の仕事」の職場ガイダンスおよび説
明会を開催します。甲賀市・湖南市の
福祉施設や事業所が集まりますので
福祉の仕事や職場の現状について話
を聞いていただけます。
※参加費無料、事前申込不要
問／ケアセンターこうせい
☎ 74-8411 ／☎ 74-8412
社会福祉課福祉政策係
☎ 65-0700 ／☎ 63-4085



水口スポーツの森へ行こう ●1月の催し

多目的グラウンド

4日(金)～6日(日)	鹿深ウインターサッカーフェスティバル(高校生サッカー)
12日(土)	2012新春初打ちグラウンドゴルフ大会(一般グラウンド・ゴルフ)
13日(日)・14日(月)	甲賀市少年サッカー選手権大会(小学生サッカー)
20日(日)	第9回甲賀市民駅伝競走大会(小学生～一般駅伝)
27日(日)	甲賀ブロックトレセン交流大会(小学生サッカー)

陸上競技場

5日(土)	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会(一般陸上)
20日(日)	第9回甲賀市民駅伝競走大会(小学生～一般駅伝)

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
いろいろな山河と
こぼれる笑顔に
うみだす活力
かがやく未来に

あなたも仲間
生きいき文化
たえる安心
受けつぐ伝統
鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

※()内は前月比 H24. 11. 30現在

総数	93,986人 (-25)
男	46,613人 (+16)
女	47,373人 (-41)
世帯数	33,189世帯 (+37)

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地

【上下水道部】

☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032

【教育委員会】

☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地

☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地

☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1

☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地

☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地

☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでも
ご覧いただけます！

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC認証用紙を使用しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の
児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。

かわいい ひつじ

伴谷東小学校 1年

伊藤 泰希さん



私のくつ

甲南中学校 1年

古室 ふらのさん



やまんば あかちゃん

甲南北保育園 5歳

森嶋 宏太さん

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今号は、「いつもありがとう」コンクール優秀賞の宝田さんの作品全文を掲載させていただきました。本文を読んだ私が感動して、課員のみんなに一読をすすめたところ、涙ぐむ課員も。この作品は、大人も子どもも是非皆さんに読んでいただいて、お正月に家族のめくもりを再確認していただくきっかけになれば嬉しいです。コンクールのホームページにいけば、他の入賞作品も全文を読むことができます。市内で、もう一人入選されていますので、こちらの作品もぜひご一読ください。

私も、市民の皆さんにより分かりやすく、そしてより楽しい話題をお届けできるような広報を作っていきますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。◎